

臨床研究「妊娠高血圧症候群のリスク因子に関する調査研究」について

筑波大学附属病院産婦人科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

①研究の目的

妊娠高血圧症候群は母児の予後を不良とし、特に重症の妊娠高血圧症候群は様々な合併症を引き起こします。しかし、妊娠高血圧症候群のリスク因子は確定されたものではありません。本研究では臨床情報より妊娠高血圧症候群のリスク因子を明らかにすることが目的です。リスク因子の解明から予防や早期治療へつなげ母児の予後の改善を目指します。

②研究者対象

2016年1月1日から2021年12月31日までに当施設で妊娠・分娩管理を行った方

③研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年12月31日まで

④研究方法

当院で妊婦・分娩管理された方の診療情報（年齢、産科歴、既往歴、妊娠経過、血液検査、分娩方法、周産期予後、児の経過・予後など）から妊娠高血圧症候群のリスク因子を明らかにします。

⑤資料・情報の項目

検査データや診療録などを使用します。

⑥試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 [研究責任者] 濱田 洋実（産科 教授）

⑦本研究へ参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧お問い合わせ先

【所属・担当医師】 筑波大学附属病院 産科 助教 飯場 萌絵

【連絡先】 住 所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1 筑波大学附属病院 産科

電 話：029-853-3608（産婦人科外来 平日 8:30～17:15）

029-896-7400（産科病棟、上記以外の時間帯）